

かみさと



学校教育目標
豊かな心もち
他のために行動できる子
やさしく かしこく
たくましく

- ①かながえて行動 ②みんなにあいさつ
③そい合って働く ④ともだちを大切に

さいたま市立上里小学校 学校だより
発行者 校長 藤田 敦 〒339-0006

令和6年5月31日(金) 6月号

さいたま市岩槻区上里2丁目2番地 TEL048-794-2316

命を輝かす

いじめ撲滅強化月間

校長 藤田 敦

先月25日(土)の運動会では御参観いただきありがとうございました。保護者のみなさまの温かい拍手が子どもたち一人ひとりにとってたいへん励みになりました。子どもたちの生き生きとした姿、活躍は私たち大人に希望や勇気を大いに与えてくれるものです。系の活動にも一生懸命取り組んでくれた高学年児童の姿も大変輝いていました。保護者の皆様には、応援のマナー、片付け等へも御協力いただきありがとうございました。子どもたちにとって学びの多い運動会となり、感謝申し上げます。

さて、今月は、いじめ撲滅強化月間です。新しい学級にちょうど慣れてくる6月頃になると、友達との人間関係で思うようにいかないことも多くなる頃ともいわれています。そこで、6月を「いじめ撲滅強化月間」としています。

いじめは絶対に行けないことであることは、誰しもが分かっていることです。しかし、新聞、テレビ等の報道では、いじめに関する事件・事案等が現実として見受けられます。もちろん本校の教員も日頃よりいじめのない学級経営、児童相互のよりよい人間関係の構築に注力しています。児童あるいは保護者の方からからいじめの訴えがあったときには誠意と迅速さをもって対応しています。対応の中で、特にいじめ防止基本方針という被害者の立場の児童、加害者の立場の児童等からきちんと話を聴き、確認し、指導・支援に当たっています。ほとんどの場合、児童は心から理解してくれます。しかし、現実としてそれぞれの立場で、どうしても話が合わない部分があることもあり、それを保護者の方にお伝えするときは大変申し訳ないとは思いつつも、正直にお伝えすることもあります。今後も誠意をもっていじめの指導・支援に当たっていきます。私も小学生の子をもつ親として、我が子の話に耳を傾け、丸ごと受け止めます。同時に客観的に見てくださっている先生の話の話を大事にして、客観的に事象を捉えられるよう努めています。

学校では、いじめ撲滅強化月間の取組として①校長による講話②朝のあいさつ運動③学級担任による指導④いじめのない人間関係を構築するために必要な「善悪の判断」、「公正・公平」、「思いやり・親切」、「友情・信頼」などの道徳的価値を扱った道徳授業の実施⑤いのちの支え合いの授業⑥子どもいじめ対策委員会による「いじめなくそう集会」⑦いじめアンケート等を行い、いじめのない学校づくりに取り組みます。また、今年度も学校運営協議会(コミュニティスクール)において「いじめのない上里小学区」をテーマとし、熟議を行い、学校・家庭・地域それぞれで「いじめ撲滅のために継続的かつ実際にできることは何か」について策を考え、講じていきます。大人だけの考えだけではなく、代表委員児童から、学校運営協議会にていじめ撲滅のためにもともにできそうなことを伝えてもらい、話合いの土台としていきます。家庭・地域それぞれの立場でのお知恵もいただきながら「いじめのない学校、地域」を目指してまいります。

大事にモンシロチョウの幼虫を育てる児童、泣いている低学年児童の肩を抱く高学年児童…。このような子どもたちの「やさしさ」「人間愛」の種が花となり、満開になる学校づくりに邁進していきます。